

安井小学校 学校だより

元気いっぱい 春休み号

～コミュニケーション～

京都市立安井小学校
校長 坂本 香代子
TEL 075-841-3130 fax 075-811-3333
HP <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/yasui-s/>

◆平成27年度 第2回 学校評価のまとめ◆

第2回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
皆様からの貴重なご意見を来年度の取組に生かしていきたいと思ひます。

<学校生活について>

「掃除当番や給食当番で自分の役割をきちんとしている」と回答した子どもは、約95%と高く、どの学年でも、自分がやらなければならない役割や責任をもってやることがわかります。掃除の時間には、放送委員の当番が、その日特に掃除を頑張っていた子（掃除ボーイ・掃除ガール・草抜きボーイ・草抜きガール）を紹介するコーナーを作って放送しています。

「学校ではチャイムの合図を守って生活していますか」の項目では、約95%の子どもができていますと回答しています。どの学年もチャイムの合図を守り、次の授業がスムーズに始められるよう、準備をしています。

「挨拶をしっかりとっている」の項目では、約92%の子どもができていますと回答しています。挨拶については、地域の方々から、学校の中だけでなく、地域で会ったときにも元気に挨拶してくれる子が増えてきたとおっしゃっています。

この3つの項目は、今年で取り組んで3年目になる「み・そ・あ・じ運動」の成果の表れだと思ひます。どれも学校生活では、基本的なことですが、これからもふり返りを行いながら取組を進めていきます。

<学習について>

「家でしっかりと勉強している」の項目では、低学年では97%、高学年では79%が「よくできている、できている」と回答しています。前回も書きましたが、家庭学習は宿題も含め、『学年×15分』を目安としています。1日の生活の中にきちんと「家庭学習の時間」を位置付け、習慣づけていくことが大切です。そのリズムを作ることで、時間の使い方にメリハリができ、集中して学習に向かうことができます。

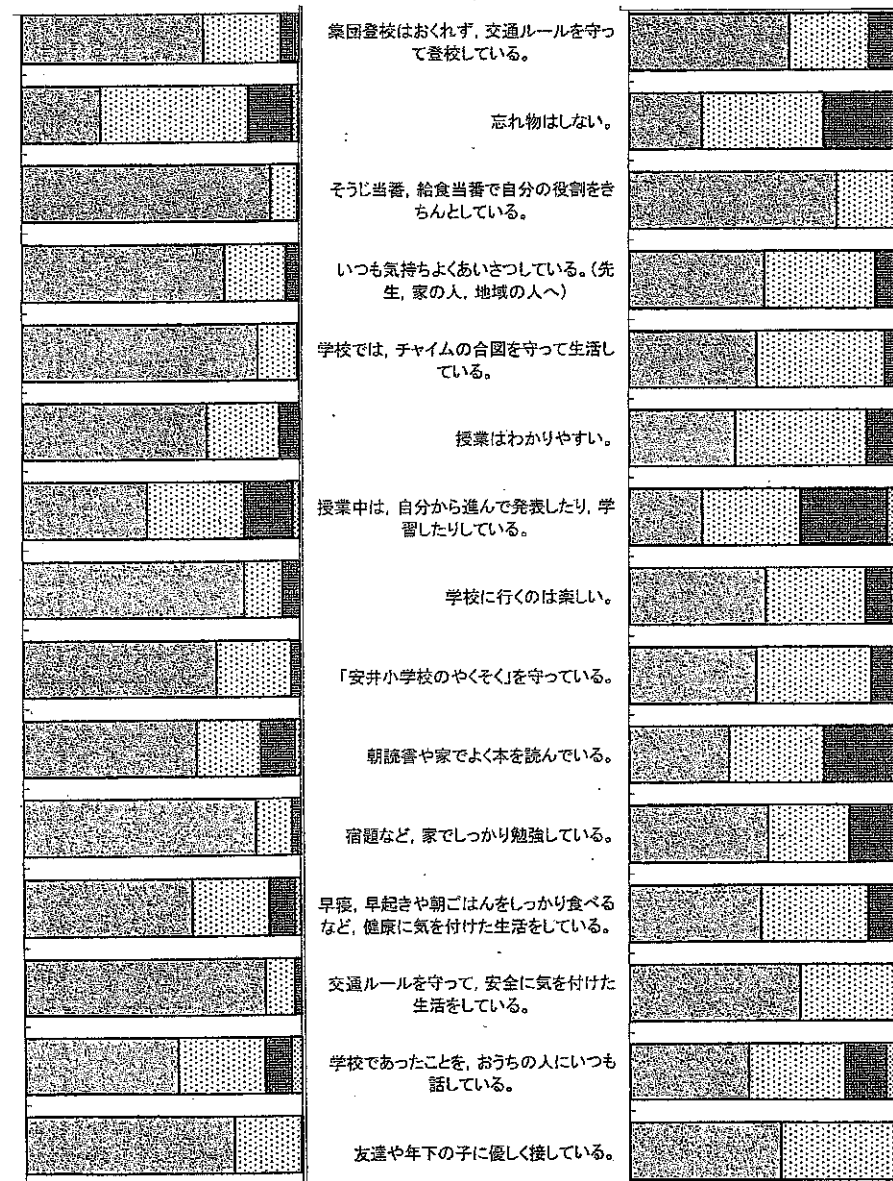
「忘れ物はしない」の項目では、低学年では82%、高学年では70%が「よくでき

ている、できている」と回答しています。学習を滞りなく進めるためには、学習に必要なものを毎日揃えて持ってくる必要があります。ご家庭でも、早めの用意を心がけるよう声かけをお願いします。

いきいきアンケート

低学年

高学年



よく出来ている 出来ている あまりできていない できていない

<読書について>

「朝読書や家で本を読んでいる」の項目では、低学年では86%、高学年では70%が「よくできている、できている」と回答しています。低学年は、前回より7%下がりましたが、低学年と高学年の差は今回も大きいです。

朝読書では、どの学年も静かに読書をする姿が見られます。高学年になると、自分の興味のあるものがはっきりしてくる傾向にあり、それに費やす時間が増えてくることから、読書の時間が少なくなってくるのかもしれない。

今年度、職員室前に読書スペースができました。図書ボランティアさんによる読み聞かせも定期的に行っていただいています。今後も、子どもたちの読書環境を充実させていきます。

裏面には保護者アンケートの結果を載せています。

新年度は4月8日からです。9時から新しい教職員を迎える着任式、引き続き始業式があります。新6年生と2年生は10時30分からの入学式に参加します。

◆平成 27 年度 第 1 回 学校評価のまとめ◆

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
今後も皆様からのご意見をしっかり受け止め、日々の指導に生かしていきたいと考えています。

<学校生活について>

「学校に行くのは、楽しい」と回答した子どもは、低学年は 96%、高学年は 81%でした。また保護者評価は 96%となっています。
本校教職員は、すべての児童が学校には楽しく登校してほしいと願っています。今後も一人ひとりのおもいをしっかり受け止め、学校生活を楽しく過ごせるよう、支援したり、励ましたりしていきたいと思ひます。

「挨拶をしっかりとる」という項目で、「よくできている、だいたいできている」と子どもの約 90%が答えています。保護者は、「だいたいできている」という答えが最も多くなっており、中にはあまりできていないと感じている方もあります。本校では、「み・そ・あ・じ運動」に取り組んでいます。その成果も少しずつ表れてきています。挨拶はやはり自分から進んでしてほしいものです。今後も意識して取組を進めていきます。

<学習について>

「しっかりと話を聞いている」や「授業はわかりやすい」の項目では、80%以上の子どもたちが、「よくできている、だいたいできている」と答えています。また、保護者からは「基礎基本の学力がつくよう指導している」の項目で約 91%方々から、「よくできている、できている」と評価をいただきました。

「授業中進んで発表する」という項目で、低学年では、進んで発表する割合が高いのですが、学年が上がるにつれてその割合が減ってしまいます。これは、昨年度も同じような結果が出ました。生涯に役立つ生きる力、考える力を育むため、自ら課題を見つけ、課題解決のための方法を見出し、問題を解決する力を日々の学習で積み重ね、主体的に物事に取り組んでいこうとする子どもを育てたいと考えています。

そのために、授業の中で意図的にじっくり考える時間を設定したり、友達同士で話し合う時間を設定したりしています。これからも子どもたち一人一人が意欲的に取り組む学習を進めます。

「家でしっかりと勉強している」という項目で、低学年では約 98%、高学年では約 82%が「よくできている、だいたいできている」と答えています。保護者は、約 63%と子どもたちとの意識のずれがあります。家に帰ってからの「家庭学習の時間（学年×15分）」を習慣づけていくことが大切だと考えます。基礎学力の定着を図り、学習方法を習得するためにも家庭学習の大切さを指導し続けたいと思ひます。

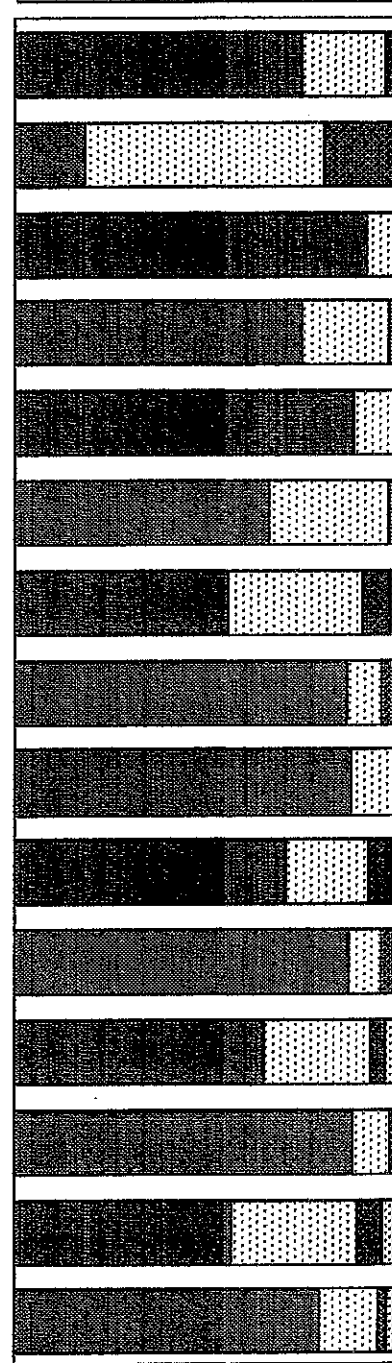
学習の準備について、忘れ物が多いのが気になります。毎日の学習に必要なものを準備することは基本的なことです。忘れ物があると、学習意欲にも影響が出ます。どの学年・クラスも週の予定表を出していますので、それをもとに明日の用意ができたか、声かけをお願いします。

<読書について>

「朝読書や家で本を読んでいる」という項目で、低学年では、約 93%、高学年では、約 72%が「よくできている、だいたいできている」と答えています。しかし、読書に関する保護者の評価は、49%低いです。子どもたちは、学校では本をよく読んでいても、家ではあまり本を読んでいるのではないのかということがわかります。本校では、朝 8 時 40 分から 10 分間朝読書の時間を設定しています。どの学年も朝の休み時間の間に読む本を決めて、静かに読書をしています。今年度、図書委員会の子どもたちの取組で、今まで中間休みと昼休みに図書室を開けていたのを朝の休み時間にも開けることにし、たくさんの人に図書室に来てもらおうと委員会の子どもたちが頑張ってくれています。また、図書支援員、図書ボランティアさんの協力を得て、図書室や学級文庫の整備・充実を進めています。ご家庭でも、「今、どんな本を読んでいるの」と聞いたり、テレビを消して親子で読書したりするなど子どもたちが本を読む環境をつくっていただけたら嬉しいです。

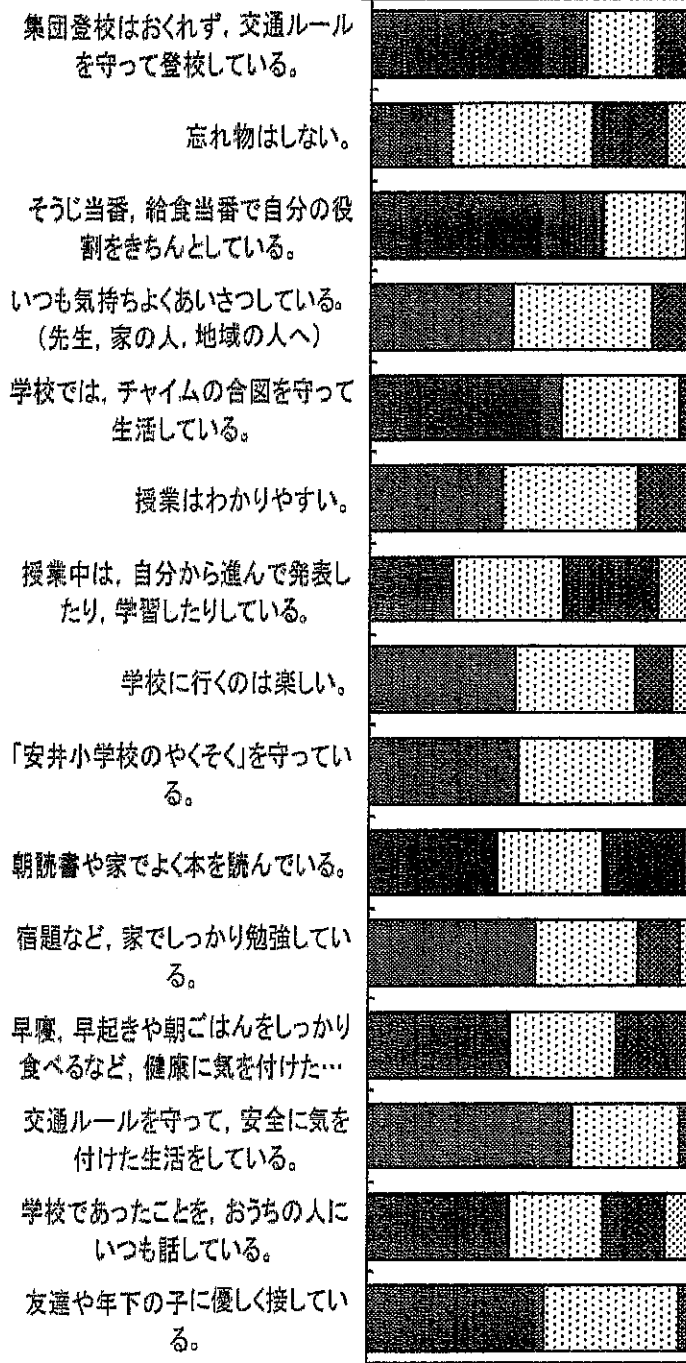
低学年

■よくできている
□だいたいできている
■あまりできていない
□できていない



高学年

■よく出来ている
□出来ている
■あまり出来ていない
□出来ていない



保護者

■よく出来ている
□出来ている
■あまり出来ていない
□出来ていない

